



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2019年3月号 宇木いきいきサロン会員 書



いきいきサロンの集い



2月3日(日)、つつみ住民活動センターにおいて、町内のいきいきサロン(お茶のみ会等)の代表者が集まり約2時間ほど情報交換会を行いました。

情報交換会の前半は、二つのグループに分かれて各サロンの年間活動紹介、サロン活動で工夫していることについての発表がありました。後半では、同じグループのメンバー同士で会の運営に関する活発なアドバイスがありました。

参加者からはそれぞれの会の運営等を聞くことができ、とても参考になったなどの感想がありました。

～参加者の感想(一部)～

- ・他のサロンの様子がわかり大変参考になりました。
- ・他のサロンの状況が具体的にわかって良かった。話しやすい雰囲気ではわからない事なども聞いた。
- ・わきあいあいと話ができて良かった。サロンの集いを大切に活動されている事、勉強になりました。
- ・いろいろ参考にして今後の計画に入れていきたい。地域性があるのかなーと思う。
- ・深い話が出来て良かった。

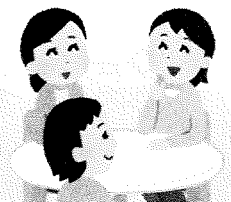


この人に注目
宇木いきいきサロン会員の方

今月の表題を書いてくださったのは、宇木いきいきサロン会員の方です。宇木いきいきサロンに参加されている方はご高齢の方が多く、開始当初に考えていた「高齢者、児童、若者、子育て世帯など様々な区民が集い交流する場所」を実現するため、「地域の縁側」づくりに向けた活動をされています。

2月には、木島平村の『夢ひろば』へ視察に行かれるなど、立ち上げの準備を進めています。

役員的小伙伴们は、サロン活動を通じて「地域の支え合いをさらに強くしたい」との思いで運営に努力されています。



News

★ほのぼの意見交換会★

2月21日、配食サービスほのぼのランチに関わるボランティアの方と行政との意見交換会が地域福祉センターにて開催されました。自分たちで作ったお弁当を食べながら意見交換をしました。町地域福祉センターの田村所長は「いつも調理室からおいしそうな匂いがしている。楽しみにしている人の為にも継続してほしい」と話されました。



またボランティアの方からは「炊事場の蛇口の勢いが強いので、調整できるようにしてほしい」などの意見が挙がり早速後日対応していただきました。積極的な意見交換会となりました。

山ノ内町では毎週木曜日にボランティアの方の協力を頂きながら配食弁当を作って、お届けしております。この事業は調理と配達両方のボランティアが必要ですので、ご興味ある方は是非ご協力をお願い致します。



Information

【お問い合わせ】社協事務局 電話:33-1105 有線:2038
つつみ住民活動センター 電話:33-2810 有線:4280

知的障害児者・自閉症児者のための生活サポート総合補償制度

ながの知的障がい児者生活サポート協会で行っている「生活サポート総合補償制度」は、疾病またはケガによる通院や入院、賠償事故などを補償する保険です。この保険は知的障害児者、自閉症児者の方が抱える様々なリスクを補償するためのものです。協会に入会いただくことで保険加入ができます。

特長

1. 入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
2. 個人賠償責任保険がございます※最高3億円まで補償
(他人に損害を与えた時の補償)
3. 年齢にかかわらず、知的障害児者、自閉症児者の方であればご加入いただけます。
4. ご加入に際して、医師の診断は必要ありません。



【問い合わせ】

(手をつなぐ育成会事務局)
山ノ内町社会福祉協議会
つつみ住民活動センター
電話:33-2810 有線:4280

補償期間 (保険のご契約期間)

2019年4月1日から2020年4月1日午後4時までの1年間
・掛金には協会費と保険料が含まれています。

※掛金に関する詳細な問い合わせは、つつみ住民活動センターまでお願いします。

◆◆みんなの食堂◆◆

子ども、大人、おとしより、みんなで一緒にお昼を食べましょう。今回は消しゴムはんこ作りをします。自分だけのはんこを作りましょう。(作りたい人は別途100円がかかります。)また、当日ご協力頂ける方・食材提供頂ける方も随時募集していますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

- ◇日時 3月25日(月)午前10～午後2時まで
- ◇会場 山ノ内町文化センター 1階 郷土資料室ほか
- ◇内容 お昼を食べる 自由に過ごす
- ◇参加費 高校生以上300円 中学生以下無料
※消しゴムはんこは別途100円がかかります。
お問合せは、つつみ住民活動センター鈴木まで



写真は前回開催の様子

◆◆◆買い物支援『わくわく商店街』開催日のお知らせ◆◆◆

町内が元気になることを目指し、町内の商店が集まりミニスーパー『わくわく商店街』を開催中！

- 開催日 毎月第2・4水曜日
- 時間 午前10時～午後12時30分頃まで
- 場所 つつみ住民活動センター
- 出店内容 生鮮食料品、製菓、日用品、衣料品等
- 問い合わせ 町社会福祉協議会 電話：33-2810 有線 4280
町商工会 電話：33-5666 有線 2052

お待ちしております！



開催月	①	②
4月	10	24
5月	8	22
6月	12	26
7月	10	24
8月	※7	※21
9月	11	25

開催月	①	②
10月	9	23
11月	13	27
12月	11	25
1月	8	22
2月	12	26
3月	11	25

【※8月は第1週と第3週になります】

ご理解ご協力ありがとうございました
《平成30年度 赤い羽根共同募金》

戸別募金	1,948,583円
街頭募金	65,715円
職域募金	5,016円
合計	2,019,314円

(平成31年1月31日現在)

皆様からご寄付頂いた募金は、福祉事業の一部、または福祉団体への助成金として配分させていただきます。

住民の皆様から寄せられたご意見にお答えします。

Q. は意見 A. は答え

Q. 募金なので目標額はいらないのではないかと？

A. 共同募金は寄付金が集まってから使い道を決めるのではなく、あらかじめさまざまな団体に申請を呼びかけ、どのくらい使い、どのくらい助成をするか計画を立てた上で募金活動を行うため、目標額があります。

Q. 赤い羽根を配るのは経費の無駄ではないかと？

A. 寄付した人に渡される赤く染められた小さな羽根。赤い羽根は「助け合い」「思いやり」「しあわせ」のシンボルです。昭和23年から街頭募金の寄付済証として配られるようになり、全国で現在も続けられています。



はじめまして
翠(あひ)ちゃん
希望(きぼう)くんです

◆◆◆ボランティア活動保険◆◆◆

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。安心した活動をしていただく為に、ボランティア活動を始める前に加入をお願いします。

【年間保険料(掛け金)】

基本タイプ	A 350円	B 510円
天災タイプ	天災A 500円	天災B 710円

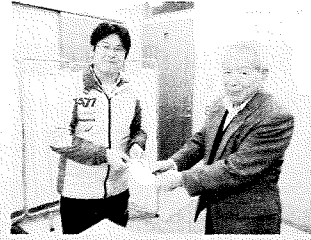
加入・更新の手続き・お問い合わせは社会福祉協議会までご連絡下さい。

～社協の予定～

3月

12	火	結婚相談所 脳元気教室
13	水	わくわく商店街
14	木	ほのぼのランチ
15	金	脳元気教室
16	土	テディベア作り (13時～つつみ住民活動センター)
17	日	赤十字奉仕団委員会 (19時～福祉センター)
18	月	
19	火	結婚相談所 脳元気教室 手芸教室 (福祉センター)
20	水	
21	木	【春分の日】デイサービス等営業 ※ほのぼのランチは休みです
22	金	脳元気教室 PM社協理事会
23	土	思い出のランドセル収集 (10時～つつみ住民活動センター)
24	日	つばさの会 (反省会) (10時～つつみ住民活動センター)
25	月	
26	火	結婚相談所 脳元気教室
27	水	みんなの食堂 (10時～文化センター)
28	木	わくわく商店街
29	金	ほのぼのランチ PM社協評議員会 (文化センター)
30	土	
31	日	
4月	1	月
2	火	結婚相談所 (14:00～20:00) 脳元気教室
3	水	封筒づくりボランティア (つつみ住民活動センター)
4	木	ほのぼのランチ
5	金	脳元気教室
6	土	男衆会議 (10時～終日：野沢温泉村)
7	日	
8	月	
9	火	結婚相談所 脳元気教室
10	水	わくわく商店街

☆ご寄付をいただきました☆



長野県教職員組合
下高井支部 様

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積み立てし、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～

「永」という漢字。続いて「天」「元」という漢字。

「年号?」

はたして...

「永天」「永元」あたりを予想。

「年号」は今から約千五百年前の飛鳥時代から始まり...

皆さん「年号」っていつから出来たか知ってますか?

また、二百五十という数ある年号の中で、一番多く使われた漢字は

① ② ③ ④

平成でちょうど二百五十個目です。

編集後記

雪に覆われていた当地にも、春がやって来ました。例年より雪は少なかったように思いますが、改めて季節の移り変わりがはつきりとしている、自然豊かな当地は、良いところだな～と実感しています。

さて、平成もあと40日あまりです。30年前の改元の時、何かピンとこなかった平成の年号も、とても良い響きになっています。終わりは寂しいですが、新たな新元号を楽しみに迎えたいと思います。(ス)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=
 ●福祉通信ちからこぶ 平成31年3月11日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
 ●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2 山ノ内町地域福祉センター内 TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413
 ●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会